

# 安全運転アドバイス

## 降雪時の運転編（少雪地域）

降雪時は、積雪や路面凍結など車の運転にとって危険な条件が重なります。  
積雪路や凍結路の危険をあらかじめ認識し、安全運転につなげましょう。  
また、代替交通機関の利用等も検討しましょう。

雪に不慣れな地域で降雪となった場合の事故率は、**約5倍**  
降雪翌日の事故率も**約2倍**であり注意が必要

※ 当社自動車保険の事故データより算出

### 注意すべきポイントと対策

#### 1 滑りやすいので、スピードを抑え、車間距離を確保しましょう!!



##### ポイント

- ・積雪路や凍結路は大変滑りやすいため、追突事故などが発生しやすくなります。
- ・急ブレーキやカーブ途中でのブレーキなどはスリップするおそれがあり、大変危険です。
- ・また、凍結路は見分けにくく、スリップして初めて気付くことも少なくありません。

##### 対策

- ◇積雪路や凍結路を運転する場合、必ずタイヤチェーン等を装着しましょう。
- ◇スピードを抑え、車間距離を十分に確保しましょう。
- ◇「深夜から早朝」「橋の上・トンネル出入口」「日の当たらない場所」など路面が凍結しやすい時間帯や場所では特に慎重な運転を心がけましょう。

#### 2 「歩行者との接触」や「もらい事故」に注意しましょう!!



##### ポイント

- ・積雪路では歩行者の歩く速度も遅く、また、雪道に足をとられて転倒することもあります。
- ・雪に不慣れな地域では冬タイヤを装着していない車も多いため、「もらい事故」に遭う可能性があります。
- ・他の車が「止まれず」「曲がれず」に停止線やセンターラインをオーバーしてくることもあります。

##### 対策

- ◇前方を歩行者が横断しているときは、十分にスピードを落としましょう。
- ◇「急な積雪でノーマルタイヤしか用意がない」「雪道の運転に自信がない」といった場合には、代替交通機関の利用等を検討しましょう。



#### 運転注意アラート

- ・(株)ウェザーニューズ社提供の気象情報を活用し、台風・大雨・大雪など荒天が予想される場合、天候情報等がプッシュ配信される機能です。
- ・天候情報とあわせて「車間距離を多めにとる」「早めのブレーキを心がける」など、安全運転に関するアドバイスが受けられます。



『運転力』診断(運転注意アラート)等の「スマ保」アプリは、こちらからダウンロードできます。  
スマートフォンのQRコードリーダーからアクセスください。

